

こすもスマイル 57号

発行／小林市立病院 地域医療連携室 令和4年9月

～副病院長のあいさつ～



皆様には日ごろより地域医療連携にご協力いただき、ありがとうございます。

全国各地で台風や集中豪雨による浸水の事例がある一方で、連日の猛暑による熱中症の発症も多く見られます。

新型コロナウイルス陽性者数はこれまでになく多く報告されていますが、それに比して重症者や死亡例が多くないのは、せめてもの救いです。徐々にもとの日常生活をとりもどしつつあるのですが、世界的には新たに「サル痘」の感染者が報告されています。コロナウイルスと同様のウイルス感染ですので、これまでと同様の感染予防対策が求められます。さらに熱中症予防のために、適切なエアコンの使用と水分の補給が大切です。

過去二年間、新型コロナウイルス感染症の流行にかかわらず、救急患者の受け入れや手術の施行など、当院の医療機能を可能な限り維持することができ「医療崩壊」をおこさなかったのも、患者さんをはじめとした多くの関係者、スタッフの協力の賜物と感謝しています。

西諸県郡の地域医療支援病院、感染症指定医療機関である小林市立病院は、地域医療を支えるとともに、新型コロナウイルス感染症に対しても地域の役割を担う必要があります。そのために、当院においても通常の患者さんの診療において、職員の感染予防策や診療形態を変更しています。患者さんやご家族に様々なご不便をおかけしていると思いますが、ご協力をお願いします。

私は手術患者さんの術前、術中、術後の麻酔管理にたずさわっていますが、通常通りの手術がこれまでどおり円滑に行えることを願っています。

小林市立病院 副病院長 麻酔科科長兼任 窪田 悦二

【理 念】

「安心、安全で信頼される病院を目指します」

【基本方針】

- ◎ 西諸の中核病院として、地域の医療機関と連携し、高度な医療を提供します
- ◎ 職員一丸となって、迅速な対応とチーム医療で、安全な医療を提供します
- ◎ 誠実かつ真摯（しんし）な姿勢で日々研鑽（けんさん）に努め、信頼される質の高い医療を提供します
- ◎ 自治体病院として、平等で心が通い合い、安心できる快適な療養環境を提供します
- ◎ 患者様と家族の満足を追求し、プライバシーの保護をはじめ患者様の権利を尊重します



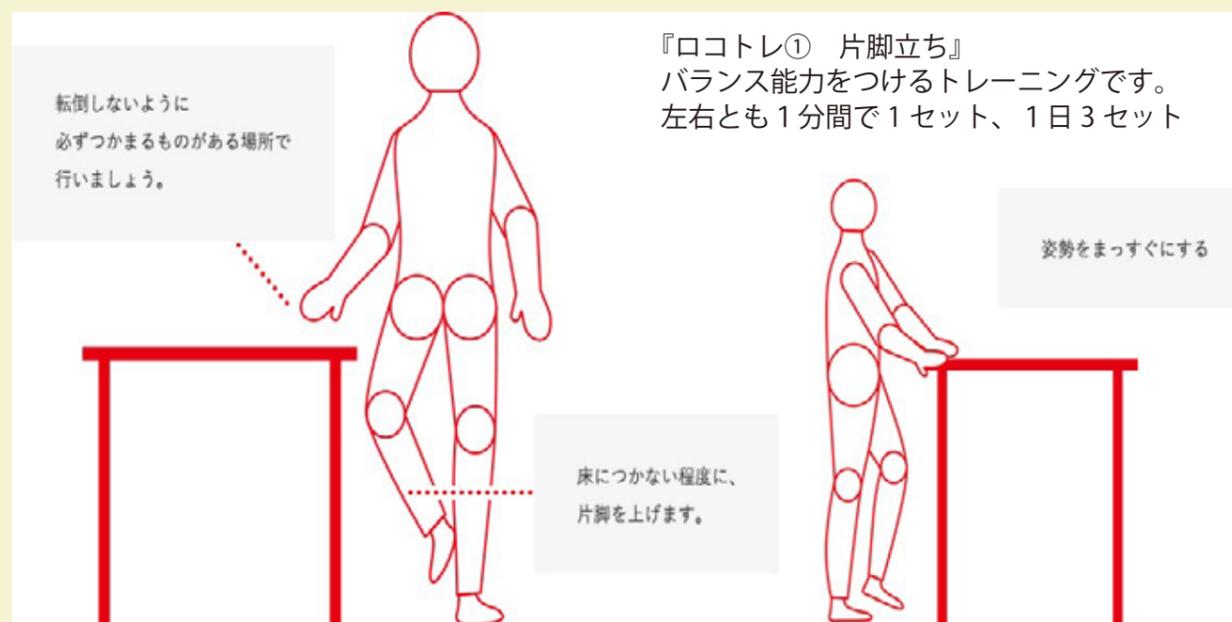
整形外科紹介



新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、いかがお過ごしでしょうか。

感染者数が多くなってくると、真夏の過酷な気候条件とあいまって外出など活動する機会が減少するため、運動能力（筋力・バランス）低下を来すおそれが高くなります。できれば屋外で運動するのがよいのですが、そうなると思慮ですし熱中症の危険性もありますので、自宅でする簡単な運動をご紹介します。

日本整形外科学会ではロコモティブシンドロームという概念を提唱し啓蒙を進めています。加齢に伴う筋力の低下や関節や脊椎の病気、骨粗しょう症などにより運動器の機能が衰え要介護や寝たきりになってしまったり、そのリスクの高い状態をさす概念です。そしてこういった状態に陥らないように、予防となるロコモーショントレーニング、通称ロコトレを推奨しています。



『ロコトレ① 片脚立ち』
バランス能力をつけるトレーニングです。
左右とも1分間で1セット、1日3セット

出典元【日本整形外科学会：ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト ロコモオンライン】

5階病棟は、病床数54床の消化器外科・腫瘍外科、救急科の急性期一般病棟です。入院患者さんの主な疾患は胃・大腸・胆のう・すい臓など消化器関連の疾患のほか、肺・乳腺疾患です。手術療法や手術前後の化学療法および終末期の患者さんを多く受け入れています。

当病棟では、急性期から終末期まで対応するため、看護師は幅広い知識と技術が必要になります。毎年2～5名程度の新入職員を迎えますが、それぞれの看護師経験年数に応じて学習面・精神面のサポートを行っています。これからもベテランスタッフの知識と技術、20代、30代の若手スタッフの元気を武器に、患者さんが安心して入院生活を送られるよう日々努力して参ります。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大のため、患者さんおよびご家族の皆様方には、感染症対策における面会制限等にご理解とご協力を頂き、感謝しております。引き続き、患者さんが安心して治療を受けられるようスタッフ一丸となり、サポートさせていただきます。

ロコトレは“片脚立ち”と“スクワット”のたった2つの運動です。余裕があればふくらはぎの筋力をつける効果や骨を丈夫にする効果のある“つま先立ち”もお勧めです。簡単な運動ではありますが、地道に、できるだけ毎日行うことで効果を実感できると思います。

インターネットで日本整形外科学会ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト“ロコモONLINE”を見ていただくと、詳しい内容が分かりやすく掲載されています。インターネットがない場合には当院外来にお越しいただくと、ガソリン車とゴルフをこよなく愛するナイスガイ・木戸義隆先生が優しく教えてくれますよ。

整形外科兼リハビリテーション科 医長 上通 一師

『ロコトレ② スクワット』
下肢筋力をつけるトレーニングです。5～6回で1セット、1日3セット



1. 足を肩幅に広げて立ちます



2. お尻を後ろに引くように2～3秒かけてゆっくり膝を曲げてゆっくり元に戻します



「スクワットに自信がない場合」
椅子に腰かけてゆっくり手をつけて立ち座り動作を繰り返します

5階病棟紹介



5階病棟 看護師長 猪上広美

事務部紹介



今回は財務係をご紹介します。

財務係は2階フロアの事務部内に組織されており、係長を含め5名が在籍しています。主に職員採用試験などの人事に関すること、職員の給与や福利厚生に関すること、病院経営に必要となる予算調整に関すること、現金の出納や執行管理に関する業務などを行い、医療スタッフが働きやすい環境づくりや患者さんが安心して医療を受けられるよう事務的なサポートを行っています。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症に伴い病院経営に大きな影響を受けており、その対応に追われて

いる状況であります。また、令和6年4月からは医師の時間外労働規制が開始されるなど、その他医療スタッフを含めた働き方改革への対応が急務となっております。

今後も、医療スタッフのより良い労働環境の整備や安心安全な地域医療を提供するため、係員一丸となって業務に取り組んで参ります。



事務部 財務係長 勝吉 優

西諸華道連盟の皆さまから すばらしいお花をいただきました。



スタッフのひとこと

この原稿を書いている8月現在は猛暑が続いています。また、新型コロナウイルス感染者数が過去最多数を幾度となく更新し、感染症対策に追われる日々です。

本号が発行される頃には、暑さも和らぎ秋の気配が漂っているのでしょうか。

小林の秋と言えば、果物。梨や葡萄、栗が思い浮かびます。旬の味覚は免疫力を上げる効果があるそうです。地元のおいしいもので食欲の秋を楽しみながら、感染症予防につとめましょう。

地域医療連携室 医師事務作業補助者 石橋 加奈枝

連絡先

小林市立病院 地域医療連携室

TEL 0984-23-8225 (直通)

FAX 0984-23-8226

Mail k_hosp4@city.kobayashi.lg.jp